

新年度予算情報

豪雪災害対策補正予算が成立

H26年度補正予算6億2千993万円

2月の豪雪で被害にあった農業者を救済するために国・県・市が被災施設のかたづけ等に100%、再生には90%を支援する「被災農業者向け経営体育成支援事業」などの平成26年度補正予算が、3月市議会最終日、19日の本会議で、全会一致で成立しました。

井之川議員は成立前の質疑で、近隣町村でも残り10%の農家負担も町村で支援しようという動きもあることから、本市でも検討するよう、また、被災農家は心身ともに疲弊していることから、補助金申請の手続き等も支援していくよう要請しました。



豪雪でつぶれた園芸ハウス

災害見舞金・除雪費用などの補正も成立

先の豪雪の被災者に対する見舞金などと、除雪にかかった費用を精算する平成25年度補正予算も同日成立しました。

消費税増税条例改正が可決—日本共産党は反対

沼田市の新年度予算では、市の行政財産使用料や保健福祉センター使用料、温泉施設使用料、水道料、下水道料などの料金のかかっている消費税を8%にする条例改正が賛成多数で可決しました。日本共産党市議団は、公共料金には消費税をかけるなど反対しました。反対は共産党2名をはじめ3名でした。

「利根沼田九条の会」9周年のつどいを開催

3月15日、ホテルベラヴィータにおいて、利根沼田九条の会の9周年のつどい(利根保健生活協同組合協賛)が開催され、約40人が集いました。

集会は、主催者代表の木村朝次郎氏あいさつの後、内藤真治先生による「憲法が危ない」—86年目の3.15を考える—と題した講演が行われました



市長交際費の支出内容を議会で継続調査へ

10日に開催された市議会一般質問で、大島崇行議員の質問の「市長交際費」に対して保留されていた市長答弁が19日に行われました。

星野市長は、「恵保育園の竣工祝賀会への祝い金は受け取ってもらっていた。園長が後日、市役所にお礼に訪問していた。白沢、池田、薄根地域の運動会の祝い金も受け付けに差し出したが、齟齬(行き違い)があった」と述べました。

大島議員は、「恵保育園の園長は、私たちが伺った時には、だれからも祝い金は受け取っていないと言っていた。運動会関係は、市長だけの記録がないことは明らか」と述べ、「これ以上聞いても平行線で、議会として関係所管の総務文教常任委員会で継続調査を要請したい」と議長に申し出しました。

大竹議長は議会運営委員会で審議するよう指示し、議会運営委員会が開催され、市長交際費問題を総務文教常任委員会で継続調査することを決定、緊急総務文教常任委員会が開催され、今後の継続調査のため、委員長名で秘書課に関係書類を提出するよう申し入れることを決定しました。

原発事故被災者救済・再稼働反対へデモ行進!

3・9さよなら原発アクションin群馬

福島原発事故から3年。3月9日、高崎城址公園で「3・9さよなら原発集会」が開催され、全県から1,500人が参加しました。集会後高崎市内をデモ行進しました。



消費税増税NO!

3月13日、重税反対全国統一行動が行われ、市内をデモ行進しました。



左端が井之川議員

2014年3月23日	694
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983	☎3-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	